東京文化タイムス

發行所　東京文化學園
東京都中野區
本町通六丁目23
電話（38）1822
發行人　森本武也
印刷所　株式會社共榮社
杉並區堀ノ內2ノ612
電話中野（38）2755

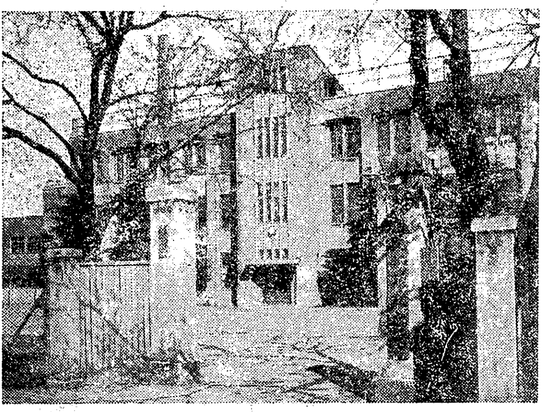
復刊のことば

學長　森本靜子

皆様に親しまれていました「經專**タイムス**」は色々の事情のため永らく休刊しておりましたが、今度各方面のおすゝめで、「東京文化**タイムス**」として、復刊第一號を發刊する運びになりましたことをうれしく思います。

この**タイムス**は、本學園の學生、生徒は勿論、現舊教職員、父兄、同窓生、財團評議員その他この學園の成長について、いつも深い關心を持つていて下さる方々に、學園現在の實際の活動狀態をお知らせして更によい御指導を得、堅實なあゆみを續け、我國女子教育本來の目的が達成できるよう念願して發行するものであります。

昭和三年設立の東京女子經濟專門學校は本年四月東京文化短期大學（家政科）に昇格しまして、來年三月專門學校の最終學年が卒業すると、完全に短大に移行することになります。



寫眞は校門より新渡戶記念館を望む

現在はその下に高等學校中學校、小學校、幼稚園の各部が各その組織のもとに運營され、一貫した教育が實施されております。

隨てこの**タイムス**には、それらに關する記事が記載されますので、その內容、程度は種々さま／＼になると思います。この大世帯には三つの幼兒から二十才までの娘達、それに父母、祖父母格の先生方をいれると、正に立派な一大家族を構成しています。この大家族の樂しい夕食後の一時、一家團欒打ちとけた雰圍氣で、家族のめい／＼が、思い思いに語り出す有のまゝの感想、希望、計畫など、誠に樂しい肩のはらない家族會のような感じのものにこの**タイムス**がなること希うのであります。

こうしてこの大家族員はみんな心が通じあい、初代校長新渡戶稻造先生や、先代森本厚吉校長の遺訓をよく守つて、つぎ／＼と傳えてゆかなければならない責務があると思います。多くの遺された教訓の中で、特に忘れないでこの文化學園全體の教育方針の一つとしてつき進めなければならないことは、敬虔な魂を培うこと、明るい品性をつくり上げることであります。

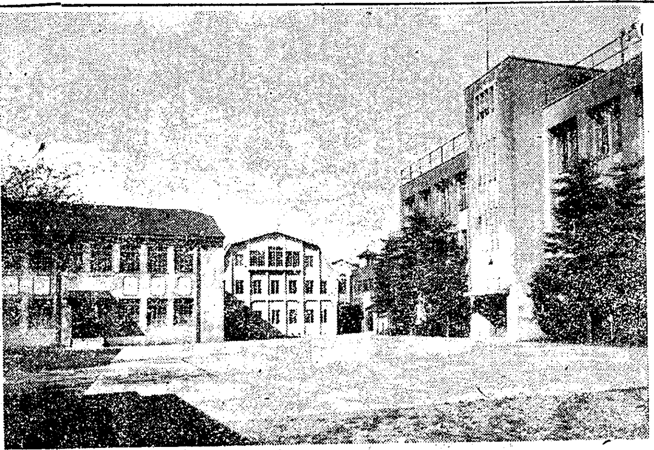
敬虔な魂は人間以上の力の存在を信ずることにより培われ、明るい品性の養成とともにこの學園では、幼稚園の赤組（滿三才）から既に始められております。

明るい氣持というのは、いつもニコ／＼してお互に親切であること、スポーツ精神のように、さつぱりした公平な氣持、卽ち相手が勝つた時は實力で勝つたのだから自分よりは偉い、偉いと思つたら、心の底から素直に「偉いなア」と言いうる心であります。同じほめるにも厭味たつぷりに言うのでは、言葉は明るいが心が暗いから、いやな感じを人に與えます。先ず氣分を明るくして勝つた人のために、わがことのように喜んで上げられる位大きな心を持たなくてはなりません。

明るい品性はこうしてだん／＼培われてゆき、男も女も人物が次第に大きくなつてゆくのです。この學園で養いたいのはこの心であります。

暗い氣持というのは、人を妬むような心、人がよい着物を着ていると羨しくなる、學問がよくできたり、先生からほめられたりすると、けちをつけたり惡く言いたくなる、つまり人のよかれを嫌うというような誠によくない心をいうのであります。お互に憎んだり、恨んだり、いつも不平をダラ／＼いうようなことは、性格を暗くします。何か言いたいことがあつたら、先生のところへ來て、正直に「こういうことはこういう風にして頂けませんか」「あのことはこうした方がもつといゝと思いますがどうでしよう」という風にお願いしてみることは何も惡くないが、少數のものの考を貫こうとして、かげでコソ／＼するような暗い行動は、この學校の傳統を傷けるものであることを、みんな日頃からよく／＼心得ておかなければなりません。

明るい氣持は、美しいやさしい聲と、おだやかなまなざしに、よく現われるもので、文化學園の生徒は、何となく一目見ても違う、身振りといい、物の言い方といゝ、さつぱりして朗かで誠にお行儀がよい。あゝいう娘さんを、うちの會社に、うちの家庭に、迎えいれたら、どんなにあたりが明るく幸福になるだろう、というようになつたら、みなさん嬉しいではありませんか。



校舍前面

醫者の眼から
アメリカを覗く

財團理事長
醫學博士　橋本寛敏

十月三日の朝、鏡のような桑港灣を渡つてオークランドから汽車に乘つたが、冷房装置も行き屆き豪奢なものだ。シラ●ネバダの山路にかゝると常緑樹が鬱蒼と繁り、清流岩を嚙む溪谷には青い霞がたなびき、美しい景色だ。しかし嶺を越して、向う側に出ると大變だ。殺風景な荒野が限りなく續く。ユータ、ワイオミングの大部分これだ。褐色に枯れた雜草がポサ／＼と叢をなしているが、大體が乾き切つた砂原である。山から流れて來た小川が砂原に浸み込んで消えるのもある。水が溜つて濕地になつているが、砂がそれを掩つているために、間違つて踏み込むと、馬でも人でもズブ／＼と沈んでしまう quick sand もある。

ところがこのような地方でも、雜草が比較的よく繁つている所は、皆牧場に利用される。地平線まで續く大平原に、牛や羊が放牧してあり、それを乘馬のカオボーイが追いかけている。人間の食べられない雜草を以て家畜を飼い、人體榮養の重要な要素（動物性蛋白質）を得る原則が實行されている。日本は山國で農耕し得る面積は六分の一だけだと悲鳴をあげているが、國の廣大な米國ですら、このような草原山地を十分に利用するのを見て考えさせられる。日本で農耕地とは、水田あるいは畑を作れる土地という意味で、それは園藝的にうんと手を加えて、できるだけの收穫を得ているが、山地、草原で棄てゝ顧みない土地がかなり多いように思う。地質が惡いのかも知れない。草が牧畜に適しないのかも知れない。それは素人にはわからないが、牧畜を忘れていることは事實だ。四面海で圍まれて、水産物が多いから、それから動物性蛋白質を攝るというかも知れないが、その量は限られていて、八千萬の人口の體力を強めるには足りない。是非とも畜産によつて、人口的に蛋白源を得なければならないのは、日本人榮養改善の定説である。未開拓地の利用、しかも畜産の增強が實行されねばならないことを、米國旅行でつく／＼感じた。

このような地方の醫療もまたむづかしい問題であり昨今色々と論じられているようだが、これは容易に解決されない難問題だろう。數十哩、あるいは二、三百哩、馬で走らなければ町に着かないような荒原に、散在する牧夫の醫療は誰がするか、難問題である。

小學校一巡

小學校主事　鈴木光雄

一粒の芥種が園に播かれ水注がれ、やがては空飛ぶ鳥も憩いを求める樹に育ち行くように、全き恩寵の中に育まれた本校も、早や三年の才月を送ろうとしております。私の腦裏には鮮かな映像となつて回想の數々が、盡きない想いが致します。今日、新校舍を與えられるに至つた過程を、勞苦を共にして來たすべての人と共に喜び、感謝して止みません。

たゆみなく成長して行く子供達の愛らしい姿を見つめる時、一方嚴しい世相のとがこの純心な子供達を好餌のように餌もうとしている現實の危機を訴えねばなりません。この危機より救うものは、子供を知るすべての人の、いかなる社會的、經濟的、環境條件を超えたところの唯一の事柄は、眞實に子供を愛する事であると思います。

健やかに、おおらかに、世の波風にめげずくじけず、育ち行く子供達の前途を思い、只管祝福あれと切に祈るところに私共に與えられる恩惠がある。

○

三年生でありながら、同時に最上級生と云う特異な學級の性格を表わしている。

漸く自治的活動が可能となつてくるこの學年の學習が、實際の經驗から展開されて行く。

學級自治會、クラブ活動、日直、給食係、圖書係、學級新聞係、展示係、生活係等々。

最近、東京瓦斯整壓所、淀橋淨水場、明治牛乳兩國工場等、相次ぐ實地見學に子供達の顔に喜悦が浮び眞劍な質問が續けられた。

○

あつラヂウムがおちている道ばたにこぼれている石灰を我先にとりあつている子供達、これが二年生の姿である。キユリー夫人の話をすれば皆小さな科學者になりすましている。フオードの話をすれば背中にかんばんのあることも忘れて流れて行く自動車を眺めている。毎日の教室は恐ろしくもあり又樂しい。

○

晴れた晩秋の日、お店やごつこを行つた。パン屋、果物屋、八百屋、乾物屋、花屋の各グループ毎に開店準備が忙しい。畫用紙、色紙等で作つた品物が並べられ價格表も張りつけられて居る。準備が濟むと賣り手買い手に分れて活潑なごつこ學習が始つた。おもちゃのハンドバックに紙のお金を入れて買いに行くTちやん、大聲で買い手を呼んで居るY君等樣々である。こうして樂しい半日の學習を終えて行つた。

○

クリスマスを前に控えた或日の音樂の時間、大太鼓、小太鼓、タンバリン、トライアングル、カスタネット、鈴、各々自分の場所につき、にこ／＼顔でピアノの伴奏を待つている。皆が心を一つにし、協力し合い合奏をする喜びを知り、皆生き／＼としている。ピアノがなり出した。皆眞劍そのもの、各々の樂器を一心不亂に打つている。上手に打てた時の嬉しそうな顔始めから終りまで、樂しい心で過せる時間である。

『雲と子供と先生』

幼稚園主事　柳葉光子

ほこりつぽかつた校庭に霜がおりて、日蔭に霜柱が立つ樣になりました或る日、男の子が六、七人で先生のまわりをとりかこんで鬪舍の高い屋根の上の方をゆびさしながら、こんな話をしておりました。

「先生、雲があんなに早く走つてるよ」

「ほんとね、何故あんなに早く走るのかしら？」

「ふわ／＼してるからでせう」

「さうね!!ふわ／＼してるでせうね」

「早いからだよ」「どうして早いの？」

「さむいから」「ちがうよ、風が吹くからだよ」

「さう、風が吹くからね」

「だつてこんなに少しか吹いていないよ」

「ほんとね、どうしてかしら」

「高いところだから」

「えゝ、高いところに風が強いのでせうね、だから早く雲さんが走るのでせうね」

「雲つて、何かしら？」

「けむり、けむり、けむり」「ゆげ」「水」

いろ／＼の聲が矢繼ぎ早やに答える。

「さうれ、チン／＼わいたお湯のところから、けむりの樣なものが出て來るでせう？ゆげさんて云うのよ」「手をすると水がつくよ」

「さうね」「カン／＼照つたお日樣が、土や、海や、森や野原をみんな照らした時にね、ゆげが出るのよ、すいじようきと云ふ名前のゆげさん、それが、ゆらり／＼空へのぼつていつて、空の上の冷たい空氣さんにあうと、[illegible]の支那の方や、海の方から大勢の雲さんがお引越して來ることがあるのよ」空と先生の顏を見ていた子供が「あ、先生さつきの雲さんどこかへ見えなくなつてしまいましたよ」子供たちは見える方へ走りながら、

「いた／＼あんなにちつちやくなつちやつた」「どつちに走つてるかしら？」

「あつち、あつち」と皆で雲の動く姿をおいながらかけ出して行きました。自由遊びの一時を子供と先生はこんなにして過すこともあります。終り

水の味

高校主事　鈴木幸一

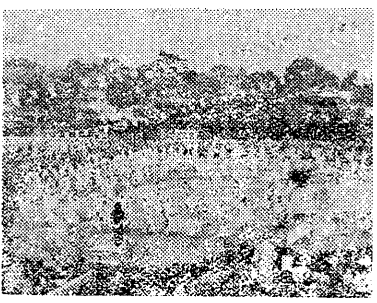
生物體の構成と生存に重要な水は熱の變化によつて固體液體氣體の三態に變化する。自然の環境も山水の美や四季の風物も皆この水に緣故が深い。理科の學習では蒸溜水は無色無味無臭で攝氏四度の時一立方糎の重さは一瓦、最大密度の比重は一となつている。人の生活に必要な色々の基準がこの水を基として定められているのも水がそれだけ人に必要だからだ。水は水素と酸素が二と一の割合で出來る化合物で混合物ではない。雨水も下水も人の愛好する飲料水も皆同じ水であるが、それは環境によつて變化したまでだ。一體この水はどんな味であろうか。無味だ。いや味がある。獨特の味を持つている。味も性質も人に愛されるに充分な價値を持つている。人は一體に最も大切なものには兎角感謝の念を忘れ勝ちなもので、太陽光線も空氣も同じである。神は公平に惠んでくれている。よく穩かで靜かな女性的なものの代表として春の海が擧げられ、淸く美しいものでは小川の流が歌われている。溫い夏の水は人にうるおいの念を起させ、秋の冷たい水は落付と思考の心を呼び、雪に埋もれ氷山の流れる北國の海や野は寒さと淋しさを想像させる。溫度が降つて零度となれば氷結し再びとけるときには一瓦につき八〇カロリーの融解熱を要するし又反對に熱せられると百度で沸騰し、同溫度の水蒸氣には五三八カロリーの熱を要して體積は著しく膨脹する。固體になつたり氣體になつたりその度每に多量の熱量の放出や吸收をして三態に容易に變化するものが水以外にあるであろうか。千數百倍に膨脹する水蒸氣の偉大な壓力、平常は弱くて靜かに流れる平凡な水も氷結すれば強い鐵管をも破る膨脹力、人も斯樣に時に應じ折に臨んで性質の適應が出來たらどれ程滿足だろう。雨水が地に落ちて流れて下水にも汚水にもなりそれが再び蒸發して純粹の美しい水となり、又泉が地下より湧き出て飲料水となる樣に、人も一度罪を犯しても反省悔悟によつて水の如く改めるべきである。水の味は水の性質より生れ人も又人の性質卽ち人間味を持つ。人の味も水の味と同じで常には平凡に靜かに液體の狀態を保ち、時には強い蒸氣力を必要とする。行動後の反省や計畫には固體の氷の樣な堅さが望ましく、偉大な精神力も強い意志も忍耐も、慈愛の念も水の三態の變化と同じといえる。人間の心の用意も嚴格の中に親愛のやさしさをと水は人に無言の中に敎えている。戰後種々の思想は交々人の生活と環境を脅し生活苦は增大しているが、それは發展への基であり心の位置がきまる時でもある。多忙の後の休憩、安眠後の活動で、水の彈力ある中の廣い性質、諸物資を容易に溶解させる度量、協調性、慈愛溢るゝ溫湯の感覺等、今こそ眞に水の持つ味をよく味わつて生活處世の伴侶とすべきである。夏の朝の露の一滴もこの味を持つ水の一分子である。希望に燃える若い人には水の味をよく知つて人生々活の座右とされんことを。

運動會回顧錄

秋季運動會は恒例に依つて學園綜合で行われました。當日の模樣を紙面の許す限り回顧して見よう。この運動會をもよおすに當り學園關係者の絶大な御援助の下に準備が進められました。前年に較べて演技種目が多く豫行演習でもまだ練習不足の種目も多く、二、三日先に控えた當日が危ぶまれた。而し最後の追込みに全職員協力して愈々會の前日に迫つた。が過日來の好天氣は夕方より雨模樣となり折角の氣持をいらだゝせた。夜になつても止まず待望の當日は早朝家を出て登校したがやはり小雨が止んだり降つたりだつた。役員の各先生、生徒の姿が見え出しても雨天の爲思案中だつた會も擧行する事になり急いで裝飾準備に掛つた。その中に花火も打上げられ數十分後には全校生徒も集り豫定より一時間遲れ九時開會式と同時に運動會の幕は切つて落された。しかし惡天候のため氣溫は低く又前日來の雨でグラウンドコンデイションは最良とは云えなかつたが狹い校庭は數千名の觀覽者と演技者で埋まつた。競技は中學二年の徒競走より始まつたがトラックのコーナーは滑り、轉ぶ生徒が續出した。演技が進むにつれて天候も回復し演技熱は高まつて來た、中高の種目の間に幼、小の可憐な兒童の遊戲が觀衆をほゝえました。本年は始めて假裝行列が入り觀衆を喜ばせた。この樣にして普段の練習が一日の會に於いて披露され午後四時三〇分終了の花火と共に無事幕を閉じた。總評すると考えた以上に出來たと云えることは當事者として嬉しい。之も一に校長始め各係の先生の絶大な御支援の賜だつたと深く感謝の意を表します。

註　各組別（紅、白、黄）總合得點並にリレーは白組が優勝した。

（體育教諭横山孝光）



文化おどり（高校）

藝術の會

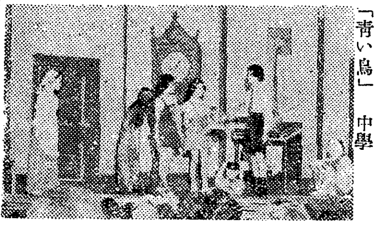
秋も酣の十一月十八、九日恒例の藝術の會が講堂に於て催された。今年は幼稚園小學中學高校合併で非常に賑かなプログラムとなつた殊に多田、桃井第五、桃園第三、上高田の各小學校より特別出演として參加を得た事は喜ばしい事である

今年は秋の行事が多く運動會終了後一ケ月にも足りない日數だつた爲非常に無理があり殊に演劇の方などは授業を潰さない方針で毎日放課後から火の出る樣な猛練習を續けた爲病人や故障が次々と出るさわぎ。高校は「ベニスの商人」中學は「青い鳥」何れも大物なので與えられた時間內に縮るべくカット脚色も何回か修正に修正を重ねた。夫でも演出、大道具、小道具、照明等各係の大努力により綜合藝術は二本共非常な好評を得たので各係共苦しみを一掃して大きな喜びに替る事が出來た。

小學校の劇「樫ノ木ぢいさん」とオーケストラ、幼稚園の遊戲何れも涙ぐましい迄に可愛くうまく、よくもあれだけに仕込れたものと感心された。他校よりの參加も非常に訓練がよく出來ていて歌もなか／＼に美しい。夫に中高のコーラスやバレーが非常な努力で上出來であつた。かくて二日に亙つた催しも父兄、同窓生等多數の入場で日も足りぬ盛況であつた。

當學園名物の藝術の會も回を重ねること茲に十七回時の流れにのつて色々の變遷はあつたが戰時中を除いて創立以來一貫して秋の一大行事として續けられ益々情操教育に役立つている事は實に嬉しい。又今後もいよ／＼研究を重ねてより良きものとし度い念願である最後にこの盛大な催しについて背後に活躍した各係の先生や生徒の絶大な努力をれ忘てはならない。

（豐納ま津）



「青い鳥」中學

「ヴェニスの商人」高校

クリスマスの集い

幼稚園では十二月十八日キリストの御降誕を祝つて、クリスマス●ツリーの美しく飾られたホールで母の會のお母樣方も一緒に禮拜祝會があつた。美しい奏樂に始まり、お祈り、さんびかにも日頃の先生方の敬虔な御苦心の程が偲ばれた。お歌やオーケストラ、それに合同劇「小天使」は殊に可愛らしかつた。最後に和氣あい／＼のうちにプレゼント交換をして樂しい半日を終つた。小學校のクリスマスは二十日に行われた。お母樣方も參加して「いと高き處には榮光、神にあれ、地には平和、主の悅び給う人にあれ」と祈りの中に禮拜が進められ、第二部祝會に入つては、各クラスの劇、お遊戲、歌、ピアノ、ヴアイオリン、オーケストラにも成長して行くさまが見られた。全校合同の聖誕劇「ベツレヘムの星」は主の生れたまいし日もかくやとほゝえまれる美しいものであつた。

二十三日は中●高のクリスマス。校友會主催で各クラスから、獨唱、劇、三味線等もちよつて、多彩にくりひろげられた。「クリスマス●キャロル」や、英語劇「クリスマス●ストーリー」等は當日の異色で、ツリーの星もこの日を祝うかのようにゆらぎ、二十五年最後の行事は幕を閉ぢた。

學園展望

理事　森本武也

久しく休刊されていた本紙のために、終戰後の學園の足跡を辿つて見よう。

昭和二十一年　この年の特記事項は幼稚園の開設である。かねて計畫中だつた幼稚園から大學に到る一貫教育實現の第一歩として、現在の短大校舍新渡戸記念館に山下俊郎先生を園長に御依頼して幼稚園を設けたのである。女學生たちはかわいゝ弟や妹ができたので大喜びをした。又、後援會にお願して新渡戸記念館東側の强制疎開跡を購入していたゞいて現在の東面運動場を作つた。

昭和二十二年　一貫教育の第二次計畫として小學校を開設した。幼稚園とともにキリスト教的の色彩を持つ小數編成學級は一般父兄から大いに歡迎された。又後援會には全校庭を圍繞する頑丈な十二番線の金網塀を購入設置していたゞく。これで學園の體裁は一段と改善された。又、盜難も減つた。

昭和二十三年　木工機五台を地下に設置運轉する。これによつて、幼稚園、小學校の生徒用椅子や机は一切自家製造し、又、女學校と專門學校の椅子、机、長椅子などを急速に補充又は修理することができた。又、戰爭のために雜然としていた圖書館書庫を鋭意整備し、新書も購入して和洋計八千餘册の藏書を學生、生徒に閲覽し得る用意を整えた。

昭和二十四年　矢崎酉之助氏により短期大學用校舍（八教室等）を構築した。又父兄のみを株主とする文化商業株が父兄の手によつて創立された。斯界に手腕ある父兄の不撓不屈の努力によつて業績大いに上つて二十四年度以降毎年財政的援助を受けることになつた。本年九月理事長橋本博士は渡米視察され、教育上貴重な資料を携えて十二月歸朝。又音樂擔當の萩谷納先生（テナー）は休職のまゝ米ボストンに留學のため空路渡洋される。

昭和二十五年　一月三十一日設立者森本校長逝去。二月十一日校葬。又、小崎組により小學校用校舍（四教室及び幼小ホール）を新築する。建築資金獲得のために後援會、同窓會その他各方面を煩わす。又四月より學園内に兒童研究所を開設する。（記事參照）

同窓會

創立滿廿三年を迎え二千名の會員をもつ本校同窓會は、久し振りに去る十月廿九日總會を開いて、當初以來の會則を新時代に即應して改め、從來の評議員を幹事に改め、民主的運營にするため會長（校長）副會長各一名を設けることになりました。その後數回幹事會を開いて會發展の具體策について活潑な討議がなされ同窓會も漸く本格的活動の機運が芽ざして來ています。同窓會の發展は本校の發展であり本校の發展は同時に同窓會の發展であるとして同窓會がかく活動の機運を得たことは喜ばしいことで、幹事の企畫と會員の眞劍な活動とはいよ／＼その實をあげることと信じます。會報の發行も計畫していますから住所變更などお知らせ下さい。（小宮）

若竹會

皆樣御機嫌いかがでいらつしやいますか。**タイムス**紙上をかりて最近の若竹だよりを二、三記します。三月二十三日短大新校舍で新會員の歡迎會と幹事會とを兼ねて樂しい一日を過しました。七月十七日共立講堂での藝能祭には多數會員の御協力を得盛會裡に終りました。十月七日の秋季幹事會は會則變更、住所錄作成、運動會、藝術の會の招待について打合わせました。十月二十二日の運動會、十一月十八、九日の藝術會には會員の多數來校あちらこちらで賑かなこと。會員の皆樣の中に、その後の消息が不明で連絡のとれない方が多數御座いますのでどし／＼お便り下さるようお願い致します。（武森）

學生生徒募集

（昭和二十六年度）

（入學案內は學園事務室にあるから申込まれたい）

短期大學

募集人員　家政科一年八〇名

入學資格　（一）新制高校卒業者（二）本學で右と同等以上の學力を有すると認めた者

出願手續　（一）入學願書（二）最終出身校の報告書（三）進學適性檢查表

出願期日　二月一日—三月二十三日

考查期日　三月二十四日午前九時

考查科目　（一）社會、理科、英語の中から二科目選擇（二）國語

發表期日　三月二十五日正午

中學校、高等學校

募集人員　（中）女子一五〇名　（高）女子一五〇名

出願手續　所定の願書と出身校の報告書

出願期日　二月一日—二月末日

考查期日　三月一日午前九時

考查科目　中學は面接、身體檢查　高校は社會と國語は必修、理數、英の何れか一科目選擇して學科試驗を行う

發表期日　三月三日十時

小學校

募集人員　男女學令兒童四〇名

出願手續　所定の願書

出願期日　昭和二十五年十二月一日—翌一月三十一日

檢定期日　二月一日二日午前九時

檢定科目　簡單な知能テスト、身體檢查

發表　二月五日正午

幼稚園

募集人員　男女若干名

出願手續　所定の願書

出願期日　一月十日—二月末

檢定期日　三月一、二、三日九時

檢定科目　知能テスト、身體檢查

發表期日　四日九時

兒童研究所の對外活動

こどもをよく理解することは、新しい教育の一つの特徴であり、こどもの心身發達の研究は近代的な教育機關では缺くことのできないものとされている。本研究所は十一月から研究部門の他に教育相談部門を開設し、學內ばかりではなく、ひろく一般の幼兒、學童、青少年の相談にあたつている。現在は、子供を「附屬」や私立小學校に入學させるため知能の程度を心配して知能檢查を求める相談が最も多いが、更に家庭における特殊性格の子の導き方や學業成績向上と方法に關する相談も少くない。

相談日は目下毎週水曜の午後、檢查は月曜や金曜にも行つている。擔當者は竹田、近藤兩教授と濱田助手で、山下俊郎先生に顧問をお願いしている。料金は、教育相談、知能檢查各五〇圓學內二割引。又、出張集團檢查も行つている。

（教授竹田俊雄）

編集後記

ずぶの素人で如何にも紙面が少くどんなものができるかと心配したがどうにかまとまつたのも學期末御多忙中を執筆された先生方の御協力のためと感謝する。俳壇は文化商業專務吉岡氏を煩わした。次號は倍判にして三月發行の豫定で、文藝欄も增すつもりであるから編集委員の先生方を通じてどし／＼投稿されたい。同窓會でも大いに利用されることを希望する。御投稿の向は二月中にお願いする。編集委員は細野靜子、橫井瑛子、羽柴隆子、鈴木光雄である。（S）

俳壇

吉岡富士堂選

秀逸

○綿入に綿入重ね母老いぬ　高二A　腰塚壽子
○踏切に待つこと／＼く冬の顏　高一B　高橋玲子
○初胡瓜めでつる兒の太き指　高一C　秋元郁子

佳作

秋深くむらさきの霧は峯かくす　高二A　田中美知子
花一つもちて枯れたり秋の茄子　同　奥野八千代
夏の雲重なりしまゝ山へ去る　高一B　小森裕子
地の底に虫一つ啼く夜寒かな　高一A　古澤信子

しん／＼と寒き夜空の星一つ　高二A　今井弘子
活ける手ににほひうつりぬ黄水仙　高一A　田部井保子
母とゐて餅やく宵や春近し　高一B　小栗百々子
秋雨も灯にほの白き夜となり　高一B　鈴木惠美子
ラケットを休めし時の風涼し　同　吉田雅子
木枯しのやみたる空よ白き富士　同　城田八重子
人去りて焚火の煙り土に這ふ　高三B　横山和枝
味噌の香のたゞよふ朝や秋の雨　竹下眞美子

學園だより

二四年　毎日の高校音樂コンクールに萩谷納先生（渡米中）指導で合唱に出演、本選で惜くも敗れた。

二四　二五年　機械體操に天野さん有光さん個人優勝

二五年　明大英語辯論大會に高三李さん三席となる

珠算檢定に高一から二十二名合格

昭一四附高女卒　君島（龜谷）みわ子氏、本學講師川村信一郎先生渡米留學生試驗に見事パス、明年七月渡米の豫定。

※祝タイムス復刊※

文化商業株式會社

建築請負
矢崎工務店
電話中野（38）5712

學園賣店
野村文房具店

各種高級萬年筆
販賣並に修繕專門
杉並區馬橋一ノ二七
サイトウ

ごむ靴革靴修理は
學園出張
タナカ靴店へ